



なつたと思います。そして最高の思い出になりました。

「最高の思い出」

二年三組 青木 心春

私たちのクラスは「心の瞳」を歌いました。歌詞の意味や歌い方などクラスみんなで考えながら、毎日たくさん練習をしました。私はアルトのパートリーダーとして、みんなの中心となり頑張りました。合唱コンクール本番の日は緊張したけれど、みんなで最後までしっかりと歌うことができました。結果発表で私たちのクラスの曲が流れた時はとても嬉しく、今でも忘れられません。クラス全員がひとつになり、優秀賞をとることができたのは私にとって、そしてみんなにとって、最高の思い出になりました。これからいろいろな行事でクラスのみんなと協力していきたいです。

「最高の合唱コンクール」

一年三組 馬場 星奈

中学校に入学して初めての合唱コンクールの曲は、「COSMOS」を選びまし



た。皆できれいな合唱ができるか、優秀賞をとることができるのか、不安がたくさんありました。音をとる時は、なかなか進まず、焦つたりしたこともありました。でも、練習していくうちに、どんどん上達していることが実感できました。そしてコンクール当日、私たちのクラスは、今までで一番良い合唱ができ、そして優秀賞をとることができました。毎日、クラスのみんなで昼休みも放課後も工夫しながら練習したから取れた優秀賞なのだと思います。優秀賞をとることができて本当に嬉しかったです。

「最高の運動会」

赤組団長

三年一組 大塚 まりん

中学校最後の運動会で私は赤組団長の務めがありました。運動会への大きな期待がある反面、団長として団全体をまとめ、みんなを引っ張っていく立場であることの責任の重さに不安を感じていました。しかし、練習を重ねていくにつれてその不安はなくなり、運動会当日は自信を持って団長として運動会に参加することができました。本番では練習の時に以上に団の皆が一致団結し総合優勝という大きな目標を果たすことができました。赤組団の団長を経験できた事は大きな誇りです。また、最後までついてきてくれた赤組の仲間には感謝でいっぱいです。最高の運動会になりました。

「総団長として」

応援団総団長

三年二組 横島 右玲思

校庭に太鼓の音が響き、チーム野木中の応援合戦の音が響く。私は三年間応援団員となり、最後の運動会

は、四代目総団長を務めさせていただきました。四色の男女応援団長、団員とともに「気合だ！笑顔だ！全力だ！四色の熱いハートで勝利の色をつかみ取れ」のスローガンのもと、令和初の運動会を盛り上げました。短期間の練習で、総団長として不安も感じましたが、団員の皆が協力し、集中力を発揮してくれたおかげで声も大きくなり、演舞も揃うようになりました。

競技では生徒は四色に分かれて戦いました。そして、マッゲームでは競い合った四色の組の生徒が一緒になつて演技し、野木中生全体が一体となつたようでした。

運動会を終えた後、やり遂げた達成感でみんなは笑顔でいっぱいでした。

